

がん診療均てん化のための臨床情報活用に関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2016年8月19日～2022年3月31日

〔研究課題〕

がん診療均てん化のための臨床情報データベース構築と活用に関する研究

〔研究目的〕

各施設で行われているがん診療の質を客観的に評価する指標はこれまで5年生存率や手術死亡率ぐらいしかありませんでした。しかし年齢層などの患者背景は施設によるばらつきが大きいことからより適切な複数の評価指標を見つけることが本研究の目的です。

〔研究意義〕

上記のとおりこれらの指標によりがん診療を行う各施設がより適切な診療を行うための指針を持つことができます。

〔対象・研究方法〕

毎年国立がん研究センターに登録されている院内がん登録データのうち2017年の症例について、これも保険請求に伴って国に提出されているDPCデータをひも付けして、改めて提出します。この2つのデータを用いて国立がん研究センターにおいて適切なQI(Quality Indicator)を検索します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属病院、国立がん研究センターがん対策情報センターがん臨床情報部

〔個人情報の取り扱い〕

国立がん研究センターには匿名化したデータを、安全な方法で送付いたします。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問 い 合 わ せ 先

研究責任者: 渡邊 清高 [がん登録室長]

所属: 帝京大学医学部附属病院 帝京がんセンター

住所: 住所: 東京都板橋区加賀 2-11-1

TEL: 03-3964-1211 (代表) [内線 8491(小笠原)]